

令和7年度第2回滝沢市スポーツ推進審議会議録

1 日 時

令和8年2月6日（金）午後1時から午後2時20分まで

2 場 所

滝沢市役所4F中会議室

3 出席委員

委員13人のうち10人の出席であり、設置条例第4条第2項により本会は成立。

No	氏名	役職	所属など	出欠
1	千葉 智行	会長	盛岡大学文学部社会文化学科教授	○
2	村上 四郎	副会長	滝沢市スポーツ推進委員協議会長	○
3	阿部 拓也	委員	滝沢市小学校体育連盟会長（滝沢小学校長）	○
4	三浦 信之	委員	滝沢市中学校体育連盟会長（一本木中学校長）	○
5	熊谷 雅英	委員	（公財）滝沢市スポーツ協会会長	○
6	川村 尚雄	委員	滝沢市自治会連合会副会長	○
7	工藤 勤	委員	滝沢市スポーツ少年団本部長	○
8	大村 東子	委員	菓子保育園長（滝沢市保育協会）	—
9	藤倉 昌枝	委員	滝沢市地域婦人協議会理事	—
10	塚本 潤一	委員	滝沢市身体障害者福祉協会会長	○
11	小林 和夫	委員	滝沢市老人クラブ連合会理事	—
12	外山由美子	委員	滝沢市食生活改善推進員連絡協議会長	○
13	菊池 睦子	委員	滝沢市健康こども部健康づくり課長	○

4 出席職員

No	氏名	所属・役職など
1	太田 厚子	滝沢市教育委員会教育長
2	久保 雪子	滝沢市教育委員会事務局教育次長
3	佐々木敬志	滝沢市教育委員会事務局生涯学習スポーツ課長
4	細川 健一	滝沢市教育委員会事務局生涯学習スポーツ課総括主査

5 会議内容

- (1) 開会
- (2) 教育長あいさつ
- (3) 議事録署名人の任命
- (4) 報告

令和7年度スポーツ事業の実施状況について【資料No. 1】

- (5) 協議

令和8年度スポーツ行政の方針と計画について【資料No. 2】

生涯学習推進計画学びプランたきざわに関する今後の在り方や社会教育委員会議とスポーツ推進審議会の統合について（案）【資料No. 3】

- (6) 閉会

6 主な質疑応答

会長 スポーツ推進委員の高齢化や減少が続いているようですが、何か対策などはお考えでしょうか。

事務局 約1年前に広報たきざわやHPでの募集など委員を増やす工夫をしていました。シニア世代の委員もいらっしゃいますが、皆さん元気に生き活きと活躍されています。

副会長 現在13人のスポーツ推進委員がおり、定数20人を目指しています。長い委員は30年以上続けられ全国表彰を受賞されています。シニア世代中心ですが、何とか増やしていきたいと考えております。中学校運動部活動の地域移行に関する滝沢市における今後の動きはどうなっていますか。

会長 全国的に見れば中学校運動部活動の地域への完全移行の事例もあるようですが、滝沢市において動きが進まない理由として受け皿となる地域スポーツ団体の体制が整わないことがあります。今後、滝沢市方式を新たにじっくりと作り上げることが大切ですし、滝沢市の子どもたちにとって一番良い方法を考えていければと感じています。現在、滝沢市の中学生は大変活躍しており、簡単に地域移行を行うものではないのかと考える部分もあると思います。

委員 今、中学校としては運動部活動を通じて競技力向上や人間形成を図ることが私たちの役割と考えております。

委員 健康づくり課では、本年度同様に歩くことに着目したクアオルト健康ウォーキング事業やポイントウォーク事業を来年度も取り組み予定です。本年度は、クアオルト健康ウォーキングを9回開催予定でしたが、クマ被害もあり4回のみ開催となりました。クマ状況を見ながらの開催となりますが、来年度は健康づくり講話なども併せた開催も予定しております。

会長 小中学校体育施設開放事業についてお教えいただけますか。

事務局 本年度は一本木小学校体育館を改修し、来年度は鵜飼小学校体育館を改修予定となっております。学校体育施設開放において利用制限が生じてしまいます。

新たな利用団体から年度内にも申請は挙がってきますが、基本的には中学校運動部父母会が多いです。地域スポーツ団体は全体的に公共の体育施設を活用なさるようです。

- 委員 中学校運動部父母会として中学校が借りられないため小学校に新たに申請する事例は多いですが他団体との日程調整が図られているようです。滝沢小学校は昨年度に体育館雨漏り修繕を対応いただきました。
- 委員 野球スポーツ少年団ですが、冬は小学校体育館で週2回程度1回約2時間トレーニングをしています。人数の関係で活動ができない場合もあります。盛岡市などの公共体育館を借りると使用料負担が生じてしまいます。施設利用の柔軟性があればと思います。
- 委員 スポーツ推進審議会と社会教育委員会議を統合することで、どのように地域スポーツ活動や児童生徒の活躍などを把握なさいますか。また、40年近く前から行われている運動普及推進員活動についてお教えいただけますか。
- 事務局 地域スポーツ活動や児童生徒の活躍などの把握について漏れがないようにしていきたいと思います。逆に両会議においてかなりの重複もあり、スリム化もありますが重ならないように進めて参ります。
- 委員 運動普及推進員は、健康づくり課が担当しており、運動教室（いきいきサロン）のお手伝いやウォーキング事業でボランティアをお願いしております。
- 委員 滝沢第二中学校体育館屋根補修に関する見通しと令和8年度における市民体育祭の開催方法についてお教えいただけますか。
- 事務局 小中学校体育館の補修については学校毎に順次行っており、昨年度は滝沢小学校、本年度は一本木小学校など行っております。滝沢第二中学校においても予定はございます。
- 事務局 市民体育祭は自治会対抗の運動会として開催されていますが、参加自治会数の減少が課題であり、会社チームや趣味のサークルなども出場できるような方法を令和9年度から導入し、令和8年度は自治会対抗で行う最終年度と考えております。
- 委員 私たちはモルックなどパラスポーツの普及啓発に努めており、障がいなどをお持ちと一緒に楽しみたい人がいらしたときには紹介いただければとありがたいです。クアオルトウォーキングとはどんなものでしょうか。社会福祉センター横のはつらつ元気館の稼働率が低いと伺っていますが、活用啓発などはなさっていますか。
- 委員 クアオルト健康ウォーキングとは、ドイツ語発祥の温泉地療法で、高低差のあるところを無理せず血圧などを管理しながら歩くことで健康づくりや血圧の安定、メンタル面の効果を図るもので、これを日本的にアレンジしたものです。
- 事務局 はつらつ元気館は、高齢者福祉を担当する課などが所管しているものと思いますので、後ほど確認してお知らせ致します。
- 委員 社会教育委員会議とスポーツ推進審議会の統合を数年かけて議論をしており統合することに賛成です。社会教育委員会議においてスポーツ分野に関する提言・意見が十分反映されるかどうかとの懸念がありましたが、スポーツ分野に関する社会教育委員数を拡大する旨の説明があり、今後、社会教育とスポーツの一体的な推進による相乗効果が期待できると思います。
- 会長 両会議の統合後のイメージをお話いただけますでしょうか。

事務局 決定事項ではなく検討中でございますが、スポーツ推進審議会委員全員ではなく、地域スポーツ推進に関する団体などから2～3人を社会教育委員として継続した活動をお願いする予定となっております。

会長 社会教育委員に関する条例や規則などにおいて、スポーツ推進等に関する旨を必要に応じて追記するなど整備していただければと思います。